

発行 医療法人真正会 埼玉県川越市安比奈新田283-1
ホームページアドレス <http://www.kasumi-gr.com/>
メールアドレス info@kasumi-gr.com

設立理念 老人にも明日がある



目次

- 理事長 巻頭の言葉
- HC部 新年のあいさつ
- CC部 新年のあいさつ
- 新年の恒例行事をご紹介します
- ボランティア活動報告
- 友愛訪問記
- 2011年の行事・研修報告
- 開設40周年に臨んで
- サークル活動紹介
- 地域包括支援センター準備中
- イベント予定
- 外来週間担当医表



2012年カレンダーより 「窓辺（キャプテンクックの家）」 Photographed by MASAMI SAITO

『ささえ愛 いつも いつでも いつまでも』

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
表題にお示した言葉が「今年のテーマ」です。支え合うことの大切さと、それを変わらず継続することの意義を上手に表現できていると思いますがいかがでしょうか。「今年のテーマ」は毎年スタッフからの公募で決定しますが、今回は200を超える真正会・真寿会からの応募がありました。真寿会のスタッフの応募作品が選考されましたが、選考は良い意味で大変でした。「絆」「愛」「笑顔」など、通常以上に温かい言葉が沢山寄せられました。今年一年、そしてその先もみんなで支え合っていきたいですね。

さて、今年は真正会が開設40周年、真寿会は35周年を迎えます。新たな一步を踏み出すために、今まで以上に二つの法人が一つのグループとして結束し、社会への貢献を充実させていきたいと考えています。そのためには、チーム力のさらなる向上に加えて、私を含めたスタッフ一人一人が社会人としての自覚を強く持ち「大人」になること、そして専門職としてのスキルをアップさせるだけでなく、個々のスタッフの個性を大切にすることを年頭に掲げました。そこから生まれる「ささえ愛」を理事長として期待しています。

地域のために活かされる保健・医療・福祉サービスのさらなる充実を目指して今年もスタッフ一同、力を合わせて頑張りますので、ご支援よろしくお願いいたします。

ホスピタルケア部より新年のごあいさつ

新年 明けましておめでとうございます。皆様方にとりまして良い年でありますように、心よりお祈り申し上げます。

さて昨年は東日本大震災により日本中が命、安全、安心、人との絆など考え直す一年になりました。当院も震災当初は9回もの計画停電の影響で入院をはじめとするご利用者、ご家族の皆様にご迷惑をおかけいたしました。しかし皆様方のご協力で大きなトラブルもなく日常診療に戻ることができ、本当にありがとうございました。更に昨年は、このことを受けまして法人全体が災害に対する備えについて考えを新たに取り組み始めた年にもなりました。普段は病気の診療の場である医療機関ですが、災害時には地域の避難拠点としての役割を果たすことも重要な医療機関の責務と考え、今年は地域との更なる協力体制を構築できればと考えております。また今年は6年に一度の医療保険・介護保険制度の同時改訂の年になります。しかしながら、当法人は今までも一貫して制度に縛られることなく、地域やご利用者の方のために当法人が出来る最良の医療、介護、リハビリテーションを提供して参りました。昨今の厳しい医療環境はご存知のことと思いますが、私達は埼玉西部地域の地域医療連携のもと、引き続き良質な医療、ケア、リハビリテーションを皆様方に提供していく所存ですので今年もよろしくお願い申し上げます。



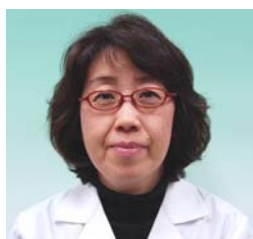
霞ヶ関南病院 病院長 伊藤 功

コミュニティケア部より新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはお変わりなく穏やかなお正月を迎えられたことと存じます。在宅で過ごされる方の健康管理や生活を支援する部署であるコミュニティケア部は、今年も皆様と共に元気に頑張りたいと思っています。

昨年の東日本大震災の後にご迷惑をおかけしました。コミュニティケア部には訪問系・通所系の部署がありますが、訪問車・送迎車合わせると約80台の車輛が毎日稼働しています。その車輛のガソリンの確保が大変な時期があり、訪問を見合わせたり、通所の送迎を制限させて頂かなければならないこともありました。計画停電では皆様のご自宅でも苦勞があったことと思います。デイリハセンターやケアラウンジなどの通所部門では、食事の用意が思うようにできないこともありましたが、スタッフの知恵を絞って火を使わなくてもできる料理を考えたり、停電の時間の過ごし方を工夫したりと皆様のご協力もあって何とか乗り切ることができました。昨年のような災害はもう経験したくないことですが、万が一不測の事態が起こったためのために昨年の経験から必要な物品を、以前よりも質・量共に充実した備蓄を準備しています。(使わずにすむことを願っていますが)



今年はさらにご利用のサービスの連携を深めて皆様に安心して過ごして頂けるように、そして霞ヶ関南病院や社会福祉法人真寿会との連携も密にしながら在宅での生活の支援をさせていただきます。今年もよろしくお願い致します。

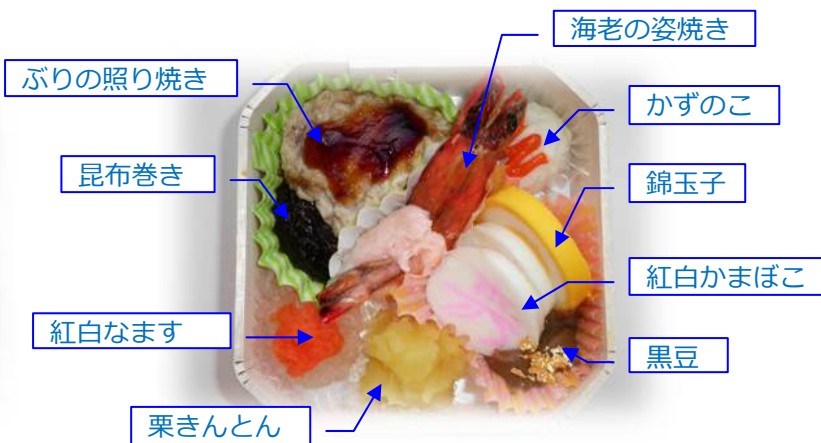
医療法人 真正会 コミュニティケア部 部長 斉藤 克子

新年の恒例行事をご紹介

毎年、元旦の朝食で、おせち料理とお屠蘇を楽しんでいただきます。食事を食べることが困難な方にも、写真のような食べやすい食事形態の工夫をして、目にも美味しいおせち料理となるようにしています。



通常のお食事



飲み込みが困難な方のお食事



また、新年の挨拶と共に、病院長はじめ着物姿のスタッフが杯でお屠蘇を振る舞うと、「おかわり！」という声もあがり、元旦を楽しんでいただきました。



ボランティア活動を継続中です

前回の 2011 年秋号にて福島県双葉町の方へのボランティア活動についてご報告をさせていただきました。9 月末にて避難所は閉鎖したため、現在では多くの方が仮設住宅を始めとする居住先にて生活をされています。当法人では、10 月 5 日より毎週水・木・金にそれぞれ福島県郡山市、福島市、いわき市にある仮設住宅へ巡回型の支援活動を開始しました。この巡回には、支援スタッフの宿泊やたくさんの備品の運搬としてキャンピングカーを使用して、グループ体操、アクティビティ、体力測定などの支援活動を行なっています。12 月末の活動の際には、川越芋をみなさんへ振舞ったところ大変喜ばれました。また、「旧騎西高校」では、毎週火・木・土の支援活動を現在も続けています。今後ともみなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。(事務部・古澤)



霞ヶ関南小学校からの友愛訪問



年 3 回霞ヶ関南小学校からの友愛訪問が恒例になっています。低学年と高学年がグループになり、患者さんに喜んでもらおうと一生懸命に催し物を考え練習して披露してくれる姿に、患者さん家族さんだけでなくスタッフまで癒されています。

これからも、子供たちの笑顔を待っています。

2011年10月～12月の行事・研修報告

介護者交流会（10月9日）

平成23年10月9日 恒例のコミュニティケア部介護者交流会を開催しました。いつもサービスを利用いただいているご本人、ご家族総勢136名に参加していただきました。今回はゴスペルの“ビヨンド・ザ・クラウド”の素晴らしい歌と、秋の味覚をテーマとしたおすしや天ぷらなどを用意しました。参加された方々からも「介護者同士の話が出来て良かった」「普段外食に行けないので嬉しく思いました」等の感想をいただきました。（居宅・高瀬アマネ）



札幌西円山病院との人事交流（10月17日～10月21日）

当院以外で仕事をする事を通し、自分たちの仕事を見つめるきっかけにできるよう、他院との人事交流を行いました。初めての今回、看護師・鈴木、理学療法士・北沢、介護福祉士・荒井の3名が参加しました。



ケアプラン研修【講師：斉藤理事長・小野塚看護部長】

（10月18日・11月6日）



「私たちのケアプラン」を振り返り、改めて勉強する時間を設けました。ケアプランとは、スタッフがチームとなって患者さんの生活をサポートするための計画の事です。スタッフ皆で真正会の原点を再認識し、より「幸せにつながるケアプラン」を目指して学びを深めていきたいと思います。（【共育研修委員会】理学療法士・荒木）

リハビリテーション・ケア合同研究大会（10月27日～10月29日）

『リハビリテーション・ケア合同研究大会くまもと2011』に参加してきました。今回も多くスタッフの真正会での取り組みを発表し、貴重な経験をすることができました。また、他の病院・施設の方々との交流もあり、多くの刺激を受けて帰ってくることができました。（理学療法士・外口）



第18回 地域感謝祭ふれあい広場（11月5日）

当日は天候にも恵まれ、多くの来場者を迎え盛大に開催することが出来ました。今回は東北支援の意味もこめて「東北ご当地メニュー」「被災地支援活動報告」等のコーナーを設けました。また、日頃の地域の皆さまへの感謝の気持ちをこめて様々なイベント等を行いました。いかがでしたでしょうか。次回も盛大に行う予定です。楽しみにしてください！



オーストラリア研修（11月12日～21日）

真寿会7名、真正会13名のスタッフが参加するオーストラリア研修を実施しました。タスマニア州にある6施設の見学や講義に参加し、日本とオーストラリアの医療・福祉制度の違いを勉強してきました。オーストラリアでは『Ageing in Place』の考えのもと、住み慣れた地域でその人らしく暮らさずけるためのサービスを展開していました。（作業療法士・武藤）

開設40周年に臨んで・・・



開設当初の霞ヶ関中央病院



開設当初の霞ヶ関南病院

平成 24 年 医療法人真正会は開設 40 周年を迎えます。

昭和 47 年 11 月 26 日に 48 床の霞ヶ関中央病院としてスタートした時から数え、今年で 40 年になります。(姉妹法人の社会福祉法人真寿会は、35 周年)

開設 5 年後の昭和 52 年に特別養護老人ホーム真寿園(姉妹法人)、10 年後の昭和 57 年に川鶴診療所(姉妹法人)、15 年後の昭和 62 年に霞ヶ関南病院をそれぞれ開設いたしました。

平成 24 年 4 月より、周年事業として様々な事をスタッフ一同で学ぶ年にしたいと考えています。

「これまで」と「これから」等について、この広報誌でも取り上げご紹介していく予定です。

地域包括支援センターのオープン準備を進めています

川越市より平成 23 年 11 月 10 日付けで正式に選定され、川越市大東地区(南大塚駅周辺)を担当する地域包括支援センターを平成 24 年 4 月オープンにむけて、準備を進めています。

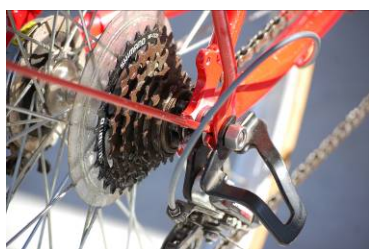
ケアラウンジ南大塚(通所介護)とあわせて、新しい取り組みにご期待下さい。

イベント予定「ふれあい看護体験」

5 月 20 日(日曜日)、霞ヶ関南病院 外来において、「ふれあい看護体験」を開催いたします。ぜひお立ち寄り下さい。詳細は次号でお知らせいたします。

サークル活動紹介:自転車サークル「茶封筒」

毎年 1 月の第一日曜日に富士スピードウェイで開催される「ママチャリスーパーグランプリ」に出場してきました。4 回目の出場となる今大会は、真寿会・真正会のスタッフ 22 名が、「チーム黒封筒」(50 位以内を目指してひたすら頑張る)と「チーム茶封筒」(コスプレを楽しみつつ完走を目指す)に別れ、朝 8 時から午後 3 時までの 7 時間、約 4.5km 高低差 35m のコースを駆け抜けました。結果は、1,400 チーム中、黒封筒 19 位、茶封筒 478 位でした。来年もがんばります。



霞ヶ関南病院 外来担当医一覧表 (平成 24 年 1 月現在)

管理者：伊藤 功

		診察室	月	火	水	木	金	土
内 科	午前	1	池田 弘	小峰 妙子	長澤 逸人	立川 太一 (リハビリ・脳卒中)	伊藤 功 (院長)	埼玉医大 医療センター
		2	安 佐里	伊藤 薫	池田 弘	伊藤 雅美	伊藤 薫	
	午後	1	長川 史	伊藤 薫	有山 茂和 (消化器内科)	白岩 秀隆	伊藤 薫	
生活習慣病科 (完全予約制)	午前	3		(伊藤 薫)	松本 博		(伊藤 薫)	松本 博※1
	午後	3		(伊藤 薫)	松本 博		(伊藤 薫)	松本 博※1
リウマチ科 (完全予約制)	午前	3	安倍 達	安倍 達			安倍 達	
	午後	3						
泌尿器科 (完全予約制) 午後 15:00 まで	午前	2						清水 浩一※2
	午後	2						清水 浩一※2
皮膚科	午前	皮膚科 診察室	太田 房代	太田 房代		太田 房代	太田 房代	
	午後					太田 房代		
眼 科	午前	眼科 診察室	太田 有夕美	橋本 加奈		橋本 加奈	木下 望	木下 望
	午後		太田 有夕美	橋本 加奈			木下 望	
神経内科 (完全予約制)	午前							
	午後	2				埼玉医大 国際医療センター		
整形外科・形成外科 (完全予約制)	午前		渡邊 芳子		渡邊 芳子		渡邊 芳子	
	午後	3				渡邊 芳子※3		
検 査 (完全予約制)	午前	各検査室			視野検査※4			
					胃カメラ 腹エコー			
	午後		心エコー		視野検査※4			
在宅ケア相談外来 (完全予約制)	午前	カフアルーム A 外来診察室		斉藤 正身	斉藤 正身		斉藤 正身	
	午後		斉藤 正身	斉藤 正身	斉藤 正身			
アブライジング外来	午後	(完全予約制)		太田 房代	斉藤 克子 (午前)		斉藤 克子 (隔週)	
歯 科 (完全予約制)	午前	歯科診察室	福田 文恵	福田 文恵	福田 文恵	中山 京英	福田 文恵	
	午後		福田 文恵	福田 文恵	福田 文恵	中山 京英	福田 文恵	

※受付時間 [午前] 8:30~11:00 [午後] 13:30~16:30 (診察開始は 9:00/14:00 からとなります)

※MRI 検査 CT 検査 超音波検査等 随時検査も行っております。

※各科、休診の場合もございます。ホームページでも休診情報をご覧ください。

URL <http://www.kasumi-gr.com/txt/kyuushin.html>

※詳しくは外来受付までお問い合わせください。(電話 049-239-7272 外来直通)

※1…土曜日の生活習慣病科は第 2、4 週

※2…土曜日の泌尿器科は第 2、4 週

※3…木曜日の整形外科/形成外科は第 1、3、5 週

※4…水曜日の午前の視野検査は第 1、2、4 週、午後の視野検査は第 3 週